

〔参考資料〕アパレルリテール年表

アパレルリテール年表（1940～'92）					
世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
40	S 15			1904(M 7) 三井呉服店「百貨店宣言」(三越のはじまり) 19 白木屋・高島屋、百貨店に変身	
41	16	・太平洋戦争始まる		20(T 9) 大丸、百貨店に変身 24(T13) 松坂屋（銀座）開店 (T14) 松屋開店 29(S 4) 世界初のターミナル百貨店阪急開店	
42	17			31(S 6) 丸井の前身（丸二商会）中野にて月販店創業 32(S 7) 白木屋火災	
43	18			33(S 8) 伊勢丹（新宿）開店 34(S 9) 東急本店（渋谷）開店 36(S12) 第一次百貨店法公布 40(S15) 西武百貨店（池袋）開店	
44	19				
45	20	・終戦		・ヨーカ堂（現イトーヨーカ堂）設立	
46	21		・大阪で初のファッションショー		
47	22			・第一次百貨店法廃止	・やまと創業

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
48	S 23	・ 1ドル 360円の単 一為替レート実施	・ NDC (日本デザイナークラブ) 発 足 ・ 化繊協会・紡績協会設立		
49	24		・ NDC第 1 回ファッションショー		・ 銀座かねまつ創業
50	25	・ 朝鮮戦争勃発			・ 高久、三松、鈴乃屋、英国屋設立 銀座専門店設立期 (50年前後)
51	26		・ 東洋レーヨン (現東レ) 米デュ ボン社よりナイロン生産技術導入 の認可 ・ JAFCA発足		・ 鈴屋設立
52	27		・ ナイロン、ブラウス出現 ・ 東京ファッションモデルクラブ 誕生		
53	28	・ テレビ放送開始		・ 初のセルフサービス食料品店、紀之国屋 (青 山) 開店	・ 銀座セミネ、三峰、ダイアナ靴店設立
54	29			・ 東京都百貨店対策小売商連盟結成 ・ 大丸東京へ進出	・ ヴァンチャケット設立 ・ 大西衣料、衣料のセルフ店開店
55	30	・ 浴室付公団アパ ー ト登場 ・ 深夜喫茶初登場	・ 下着ブーム (鴨居洋子) ・ シームレス・ストッキング発表 ・ シャネルスーツの流行 (仏)	・ 大日本小売商団体連盟結成 ・ 衣料のセルフ第 1 号店、ハトヤが大阪で開店	・ サンモトヤマ設立 ・ 大丸ディオールと提携 海外デザイナーとの提携さかんになる

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
56	S 31	<ul style="list-style-type: none"> ・もはや戦後ではない(経済白書) ・神武景気 ・太陽族出現 	<ul style="list-style-type: none"> ・フランスモード一辺倒 	<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店法公布 ・西友ストア設立 ・「マーチャンダイジング」用語上陸しブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・花菱
57	32	<ul style="list-style-type: none"> ・三種の神器時代(テレビ・洗濯機・冷蔵庫) 	<ul style="list-style-type: none"> ・既製服化率30% ・婦人服の高級化志向高まる 	<ul style="list-style-type: none"> ・数寄屋橋SC開業 ・なんば地下センター開業 ・「主婦の店」運動おこる ・名古屋地下SC開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座マギー
58	33	<ul style="list-style-type: none"> ・フラフープ流行 ・ミッチーブーム(～34) 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレタポルテ時代へと向かう 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主婦の店ダイエー」オープン(三宮)、東光ストア、西友オープン 本格的スーパー時代へ 	
59	34	<ul style="list-style-type: none"> ・マイカー時代はじまる ・皇太子殿下御成婚 ・岩戸景気 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワールド設立 		<ul style="list-style-type: none"> ・伊勢丹、カブツチ他7社と提携 ・高島屋、P・カルダンと提携 ・JUN設立
60	35	<ul style="list-style-type: none"> ・所得倍増計画 ・レジャーブーム ・消費ブーム ・カラーテレビ初登場 	<ul style="list-style-type: none"> ・繊維業界好況 ・ヤングファッション台頭 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初のPB商品としてダイエーのミカン缶詰、衣料はグンゼソックス ・日本スーパーマーケット協会発足 ・丸井で最初にカード発行(三越と富士銀行、伊勢丹と三菱銀行) 	<ul style="list-style-type: none"> ・テイジンメンズショップ創立 ・鈴屋、みゆき通りに出店、チェーン化を図る
61	36	<ul style="list-style-type: none"> ・日本消費者協会発足、初の商品テスト ・六本木族出現 		<ul style="list-style-type: none"> ・デパートのカラーキャンペーン始まる ・通産省、百貨店の新增設を抑える臨時措置を決定 ・赤札堂「東天紅」開店(スーパー初のレストラン業進出) 	<ul style="list-style-type: none"> ・松阪屋：ニナ・ニッチ、松屋：ミッシェル・ゴマ、阪急：ジャンヌ・ランパンと提携

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
62	S 37	<ul style="list-style-type: none"> ・みゆき族出現（～64） ・ツイスト流行 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンワード樫山直営店第1号オープン ・東レ「シャーベット・トーン」でコーディネートファッションがはじまる ・既製服化率70%に 	<ul style="list-style-type: none"> ・東武百貨店、小田急百貨店開店 ・流通革命、問屋無用論業界をにぎわす 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座ジュン開店
63	38	<ul style="list-style-type: none"> ・高級化と多様化（国民生活白書） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「メンズ・クラブ」創刊 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニチイ設立 ・梅田地下センター開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・三越：ギラロッシュと提携
64	39	<ul style="list-style-type: none"> ・ケネディ暗殺 ・海外渡航自由化実施 ・東京オリンピック開催 ・東海道新幹線スタート 		<ul style="list-style-type: none"> ・京王百貨店開店 ・ダイヤモンド地下街（横浜）開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・VAN&JUN急成長、アイビールック始まる ・伊勢丹、ユアーズ・マミーナ設立、青山店オープン
65	40	<ul style="list-style-type: none"> ・モンキー族、アイビー族出現 			
66	41	<ul style="list-style-type: none"> ・ビートルズ来日 ・ポップアート流行 ・中国文化大革命おこる 	<ul style="list-style-type: none"> ・クレージュ旋風おこる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ソニープラザオープン ・大丸1千億円企業実現 ・日本ボランタリーチェーン協会（VC）設立 ・伊勢丹増改築 	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)そごう発足
67	42	<ul style="list-style-type: none"> ・ツイギー来日 ・人口1億人を超す ・3C時代が現実化（カー、カラーテレビ、クーラー） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ・スカート全盛（～71） 	<ul style="list-style-type: none"> ・CVS、Kマート開設 ・日本チェーンストア協会発足 ・丸井、渋谷店オープン 	

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
68	S 43	<ul style="list-style-type: none"> ・大型消費時代 ・サラリーマンの昼食代1ヶ月3,600円 	<ul style="list-style-type: none"> ・レナウン「イエイエガール」登場 	<ul style="list-style-type: none"> ・イズミヤ岸和田SC開店（郊外型SCの1号店） ・「流通近代化の展望と課題」（通産省） ・伊勢丹「男の新館」開店 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニチレイ初の婦人服専門店「エルメ」設立 ・レリアン設立
69	44	<ul style="list-style-type: none"> ・アポロ11号（米）月面着陸に成功 ・エコノミックアニマル流行語となる ・宅地、住宅開発ブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンチTPOがブームに 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本フランチャイズチェーン協会発足 ・ダイエー1千億円企業実現（巨大小売業グループ化始まる） ・玉川高島屋SC（百貨店を核とした郊外型1号店） ・ジャスコ発足 ・阪急三番街開業 ・OMM（大阪マーチャンダイズマート）開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・池袋バルコオープン（日本初の専門店集団ファッションビル） ・エフ設立、高野設立 ・銀屋、年商50億達成
70	45	<ul style="list-style-type: none"> ・万国博開催 ・ウーマン・リブ台頭 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンディカグループ結成 ・ビギ、エルカ設立 ・プティック出現 ・anan創刊 ・繊維業界の川下作戦さかん 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京卸売センター（TOC）開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤札堂ファッションストア「ABAB」オープン
71	46	<ul style="list-style-type: none"> ・ファースト・チェーン増加 ・ドルショック ・ディスカバー・ジャパン（国鉄キャンペーン） 	<ul style="list-style-type: none"> ・山本寛斎、ニッポ、イッセイ・ミヤケ設立 ・ワイズ設立 ・nonno創刊 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤオハン・ジャパン・ブラジル1号店開店（八百半デパート） ・フランス三越開店 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャビン設立 ・銀座メルサ、銀座コアオープン
72	47	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島改造論 ・住宅産業ブーム ・沖縄返還 ・札幌冬季オリンピック大会開催 		<ul style="list-style-type: none"> ・ディスカウント出現（ヴィクトリア） ・伊勢丹ギフトセンターでPOS導入 ・ダイエー47年度売上1位（百貨店とのシェア逆転） ・千日前デパート火災 	<ul style="list-style-type: none"> ・パリ・スズヤ開店 ・西武系婦人服専門店チェーン「紅里奈」設立

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
73	S 48	<ul style="list-style-type: none"> ・オイルショック ・消費時代から節約こそ美德へ ・消費者物価急上昇 ・買いだめ騒動 	<ul style="list-style-type: none"> ・コム・デ・ギャルソン設立 ・ブランド・バッグブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模小売店舗法成立 ・大洋（熊本）大火災 	<ul style="list-style-type: none"> ・高野F C化開始 ・六本木ロアビルオープン
74	49	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロ成長 戦後最大の不況 	<ul style="list-style-type: none"> ・T D 6 結成 ・ファッションの個性化・多様化指向 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模小売店舗法施行 ・丸井クレジット販売にPOSシステム導入 ・S C の定義定まる ・セブン・イレブン1号店オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・パレフランス原宿、サンローゼ赤坂オープン
75	50	<ul style="list-style-type: none"> ・エリザベス英女王来日 ・第2のベビーブーム 		<ul style="list-style-type: none"> ・西武池袋店 増築オープン ・日本S C協会設立 ・丸井「赤いカード」発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴屋、軽井沢にリゾートショップ・オープン ・フロム・ファースト（青山）オープン ・ザ・ギンザオープン
76	51	<ul style="list-style-type: none"> ・外食産業急成長 ・ロッキード疑獄 ・マイカー、地下鉄時代 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ストッフ発足 	<ul style="list-style-type: none"> ・西武ピザ、初のPOS導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴屋、青山にファッションビル（ベルトモンズ）オープン ・新宿ルミネオープン
77	52	<ul style="list-style-type: none"> ・ニューファミリーブーム ・大型倒産続く ・国民90%に「中流意識」 	<ul style="list-style-type: none"> ・イデア京都発足 	<ul style="list-style-type: none"> 流通卸センター全国展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニューメルサ（銀座）オープン ・ビームス、シップス、インポートカジュアル相次ぎオープン
78	53	<ul style="list-style-type: none"> ・成田空港開港 ・竹の子族発生 ・ディスコ・ブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ニュートラ、ハマトラブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本小売兼協会発足 ・小売業+イベントホール化（サンシャイン劇場、ラフォーレイベントホール） ・東急ハンズ（渋谷）オープン ・三越（銀座）高級路線へ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴァンチャケット倒産 ・花咲倒産 ・量販店、ノースランド商品展開

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
79	S54	<ul style="list-style-type: none"> ・貿易摩擦 ・東京サミット開催 ・第2次オイルショック ・省エネ運動おこる 		<ul style="list-style-type: none"> ・池袋西武改装（スポーツ館、コミュニティカレッジ他） ・伊勢丹改装（MD導線他） 百貨店再生、リニューアルブーム（78～80） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バルコ1千億円企業となる
80	55	<ul style="list-style-type: none"> ・外食費の増加とどまる 	<ul style="list-style-type: none"> ・山本耀司、川久保玲、パリコレ参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界小売業大会東京で開催さる ・シェア発想の破綻 ・大手量販店文化教室導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・「無印良品」(西友PB)スタート
81	56	<ul style="list-style-type: none"> ・カラス族出現（～82） 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京コレクション開催 ・DCブランドブーム本格化 ・JJファッション全盛 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型店出店凍結宣言、CS協会出店自主規制 ・伊勢丹無店舗販売本格化 ・三越、香港店オープン ・「ららぽーと」最大のSC開業 	<ul style="list-style-type: none"> ・三峰紳士服を通販 ・オ・プランタン1号店オープン（三宮・ダイエー系） ・VAN復活
82	57	<ul style="list-style-type: none"> ・東北&上越新幹線開通 		<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店売上不振 ・PB・NBブームはじまる ・三越問題（独禁法違反容疑） ・西武流通グループ外国人定期採用始める 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい古着ブティック人気 ・ベネトン日本進出（西武百貨店、三愛）
83	58	<ul style="list-style-type: none"> ・東京ディズニーランド開業 ・CATV向ソフト会社登場 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京コレクション解散 	<ul style="list-style-type: none"> ・小売業のライフスタイル化 ・大手小売店東南アジアへの出店 ・カード戦略注目さる ・大丸（梅田）高層百貨店としてオープン ・^(社)日本通販協会設立 	
84	59	<ul style="list-style-type: none"> ・商業地地価高騰 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活着の大人気「アニエスb」「プランテーション」 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座専門店30周年 ・マリオンオープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・銀座プランタンオープン ・渋谷アニエスbブティック日本初上陸 ・「ハウスマヌカン」という言葉が登場
85	60	<ul style="list-style-type: none"> ・男女雇用均等法成立 ・NTT発足 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンズnon-no発行 ・東京ファッション、デザイナー協議会設立 	<ul style="list-style-type: none"> ・つかしん（セゾングループ）登場 ・横浜そごうオープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店自主MD活発

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
86	S 61	<ul style="list-style-type: none"> ・円高進む ・ダイアナ（英皇太子妃）フィーバー ・グルメブーム ・東京サミット開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・お嬢様ブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型間接税への反対運動盛り上がる ・専門店POSシステム導入活発 ・百貨店、午後7時までの営業（東京） 	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷西武シードオープン、ワン・オー・ナインオープン
87	62	<ul style="list-style-type: none"> ・JR誕生 ・海外旅行大人気 ・ウォーターフロント開発が話題 ・NY株式市場株価暴落 		<ul style="list-style-type: none"> ・郊外型専門店の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・渋谷西武ロフトオープン ・ベネトン・ジャパン設立 ・婦人服専門店協会（WRA）発足
88	63		<ul style="list-style-type: none"> ・イタリアン・インポートブーム ・渋谷ジブーム ・TCブランド続々スタート ・渋谷ジブランド人気（ラルフローレンなど） ・Hanako創刊 ・ジーンズブーム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイエー中内会長「流通科学大学」開校 	<ul style="list-style-type: none"> ・原宿クエストオープン ・渋谷ジでベネトン大ブーム
89	64 平成 1	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和天皇崩御(1月) ・消費税スタート（4月） 		<ul style="list-style-type: none"> ・マイカル本牧オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロードサイドビジネス好調（アオキ、青山商事） ・マリナ・ダブルボンオープン
90	2	<ul style="list-style-type: none"> ・東京株式市場史上第3位の大暴落 ・雲仙普賢岳噴火 		<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店決算軒なみの減益 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸大丸旧居留地開発進む（87～） ・ジーニアス・ギャラリーオープン ・アオキインターナショナル「港北新店」オープン ・バーニーズNY（新宿）オープン ・ユナイテッドアローズ（インターナショナルMD）オープン ・トランスコンチネンツ（渋谷）オープン ・伊勢丹39,000コート話題に

世歴	年号・年	社会・経済	ファッション&アパレル業界動向	流通業界動向	アパレルリテール動向
91	平成 3	<ul style="list-style-type: none"> ・湾岸戦争 ・ソ連崩壊 ・新東京都庁舎落成 	<ul style="list-style-type: none"> ・大手アパレル営業利益悪化が表面化 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイザラス日本1号店荒川沖にオープン ・日本小売業協会「ビジュアル・マーチャンダイジング研究会」発足 ・ギャレ・ザ・グレートアウトドアーズ大阪オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・シャリバリ新宿店オープン（タカキュー） ・西武百貨店池袋店、婦人服部門改装、新平場指向へ ・神戸ファッションマート（KFM）オープン
92	4	<ul style="list-style-type: none"> ・大店法改正施行 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンワード「五大陸」スタート（秋） 	<ul style="list-style-type: none"> ・東武百貨店（池袋店）改装オープン（史上最大規模） ・ハーバーランド（神戸）オープン 	

参考文献リスト

- | | | |
|-----------------------|-----------------|---------------------------|
| 「現代の百貨店」 | 高丘季昭、小山周三 | 日本経済新聞社 |
| 「デパートを発明した夫婦」 | 鹿島 茂 | 講談社 |
| 「S C 開発士養成講座 1」 | 日本ショッピングセンター協会編 | 日本ショッピングセンター協会 |
| 「わが国のショッピングセンターの現況」 | 日本ショッピングセンター協会編 | 日本ショッピングセンター協会 |
| 「マーケティングがわかる事典」 | 宇野政雄編著 | 日本実業出版社 |
| 「ファッション・マーチャント・イング入門」 | 曾根美知江 | 文化出版局 |
| 「ファッション・カラー」 | | 日本色研事業(株) |
| 「流行色」 | | (社)日本流行色協会 |
| 「ファッション・ニュース」 | | 流行通信社 |
| 「G A P」 | | (株)ファッション・プランニング・アソシエーション |
| 「ファッション販売」 | | (株)商業界 |
| 「チャネラー」 | | (株)チャネラー |
| 「ファッションビジネス必勝入門」 | 松本瑠樹 | (株)商業界 |
| 「百貨店調査手鑑'91」 | | ストアーズ社 |
| 「日本風俗史事典」 | 日本風俗史学会 | 弘文堂 |
| 「小売商業構造論」 | 荒川祐吉 | 千倉書房 |
| 「モードの社会史」 | 能澤慧子 | 有斐閣選書 |
| 「セザール・ピロトー」 | バルザック | 東京創元社 |
| 「グローバルファッションと商品企画」 | 河合 玲 | ビジネス社 |

衣料品の販売不振が続いている。バブル景気の時期に、高級ブランドが乱舞したが、アパレル産業にとっても、ひとつの時代の終わりだったのでないだろうか。一転、価格志向が叫ばれ、いつのまにか、各種のアウトレットが登場してきた。同時に、これまでのアパレル販売の主力であった百貨店、専門店、量販店の衣料品の販売は、かつてないほどの低迷が続いている。ほとんどの「アパレルリテール」企業が、前年実績を下回るきびしい状態にある。

経営者は、原点回帰を唱え、懸命に経営の建て直しに奮闘しているが、明るさを見るには、もうしばらく時間を要するかもしれない。平成不況は、景気循環による要因と構造変革に起因する要因との複合消費不況の様相が明確になってきた。そうすると、構造変革がどのような形で進捗しつつあるのか、それに対し企業として、どう対応していけばよいのかを明確に把握し、努力をしなければならない。

このような歴史的な転換期に、「アパレルリテール」のテキストづくりに、取り組むことになった。「アパレルリテール部会」が組織され、会合がスタートしたのは、一昨年の夏、百貨店売上げも高いレベルに推移していた時期である。しかし、すでに一部にかけりも感じられる状況ではあった。

まず、どの様な構成にするかの議論が重ねられたが、そこでのポイントは、現状を正しく理解してもらおうものなのか、これからの「アパレルリテール」のあるべき姿に重点をおくべきか、ということであった。現状を記述することは、テキストが出来上がる頃には、書かれた内容が一挙に、過去のものになってしまっているという危険性もある。しかし、ここでは、“現状での基本の理解の徹底”に狙いをしぼることとし、将来の変化は、一章を設けること、さらには、座談会でカバーしようということになった。

1993年のはじめの時期にあっては、「人手不足」よりも、「雇用調整」が話題になっている。「アパレルリテール」業界は、人材確保にひと息ついたかっこうだが、業績が低迷していることから、採用を手控えなければならない企業も出てきている。

しかし、「アパレルリテール」業界の健全な発展を考える時、景気に振り回されることなく、構造変革の動きをしっかりと受け止め、「21世紀のアパレルリテール」のあるべき姿を思い描きながら、「アパレルリテール」業界に働く人達が、誇りをもって仕事ができる状況をつくりあげていかなければならない。

人材不足は、他の業界との相对比较によって生じる。それゆえ、「魅力あるアパレルリテール」づくりが先行される。転換期の今、新鮮な人材を

確保することなしには、「21世紀のアパレルリテール」はありえないといえよう。

このテキストは、現場の感覚をできるだけ取り込むことで、業界の若手に自らの業界を改めて理解、また、学生諸君には「アパレルリテール」業界を理解し、興味をもってもらうことを狙いとしている。内容も「店とは何か」からはじまって、品揃え、具体的な販売のプロセスまで、「アパレルリテール」全体をカバーしている。

「アパレルリテール部会」のメンバーを中心に、書き手は複数である。そのため各章相互の関連に留意したが、出来上がってみると、気に掛かる所も多々見られる。その調整をまってという考えもあるが、まず世に出し、実際にテキストとしての評価をいただきながら、よりよいものにしていくとの考えで一致した。このテキストで学んでの感想、あるいは、テキストを使って指導にあられた先生方のご意見がいただければさいわいである。

末尾ながら、テキスト執筆にあたっては、現場の第一線でご活躍の多くの方々に、お話をお聞きすることができたことに、お礼を申し上げておきたい。

1993年3月

人材育成専門調査委員会アパレルリテール部会

主 査 高 見 俊 一

主 査 和 泉 好 彦